



特別会計

国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定の収入で、その支出を賄うものです。このように独立して行う事業を特別会計として、一般会計と別に経理しています。

会計	予算額	収入額	支出額
国民健康保険事業	228億4,687万円	216億3,210万円	214億3,870万円
介護保険事業	162億356万円	159億6,247万円	146億5,214万円
後期高齢者医療事業	24億8,800万円	24億5,101万円	21億6,366万円
土地取得事業	4億6,730万円	4億6,563万円	4億6,563万円
簡易水道事業	1,480万円	1,340万円	219万円



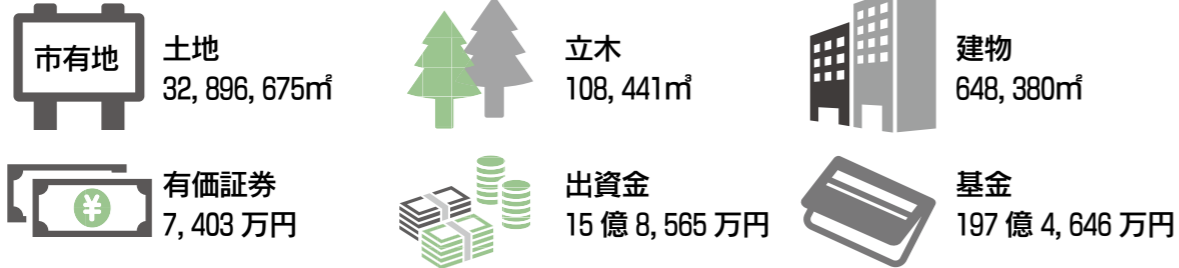
企業会計

病院の診察料や水道料金などの特定の収入を財源とし、独立して行う特別会計の中で、地方公営企業法の適用を受ける会計です。

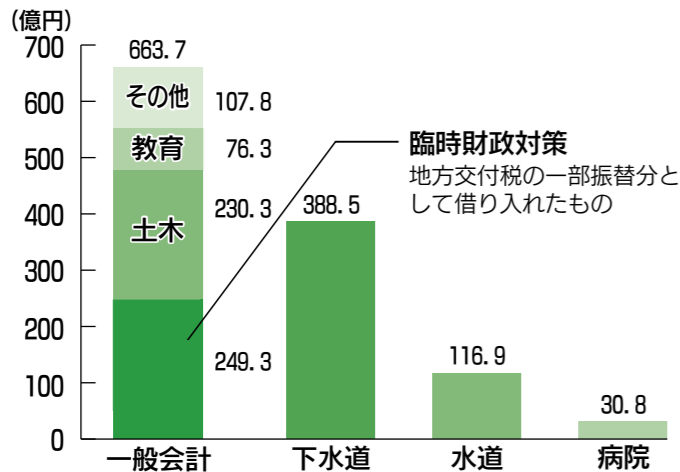
	病院事業会計		水道事業会計		下水道事業会計	
	予算額	執行額	予算額	執行額	予算額	執行額
収益的収入	116億9,451万円	107億2,965万円	31億3,786万円	31億340万円	49億7,890万円	49億5,807万円
収益的支出	116億6,308万円	109億1,060万円	28億5,105万円	25億8,517万円	49億800万円	47億8,129万円
資本的収入	9億9,504万円	9億5,364万円	8億1,514万円	8億7万円	24億5,350万円	20億813万円
資本的支出	12億9,286万円	12億6,742万円	24億9,995万円	23億6,800万円	42億6,883万円	38億6,220万円



市有財産の現在高



市債の現在高



市の借入金の残高は、平成31年3月31日現在、約1,199億9千万円あります。1人あたりでは一般会計で約34.0万円、企業会計で約27.5万円となります。

※4月1日から5月31日までの2カ月間が出納整理期間(収入・支出を整理する期間)となっていますので、ここでお知らせするものは、最終決算額ではありません。

平成30年度の一般会計、特別会計及び企業会計における平成31年3月31日現在の予算の執行状況をお知らせします。

information
お知らせ

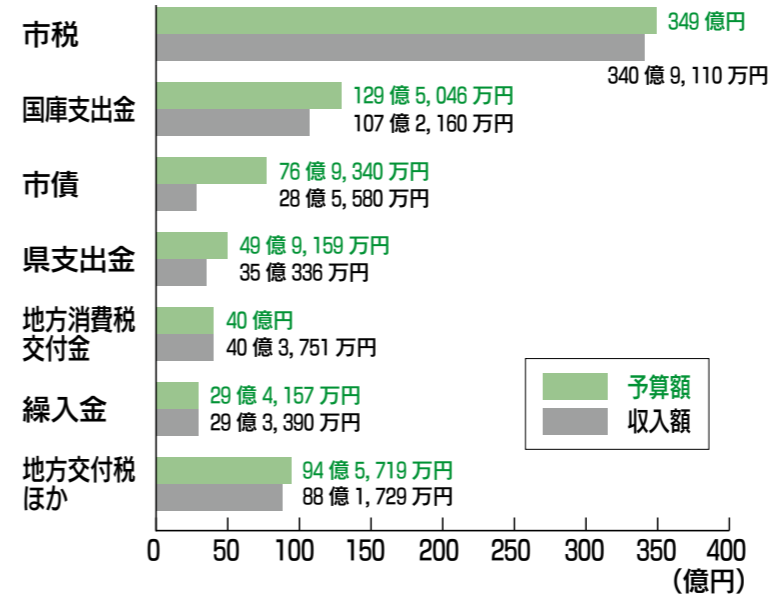
平成30年度 執行状況報告



一般会計

市民税や固定資産税などの市税を主な財源として、市民の皆さんの暮らしに直接関係のある道路や河川の整備、ごみ処理や福祉、教育などの事業を行うための会計です。

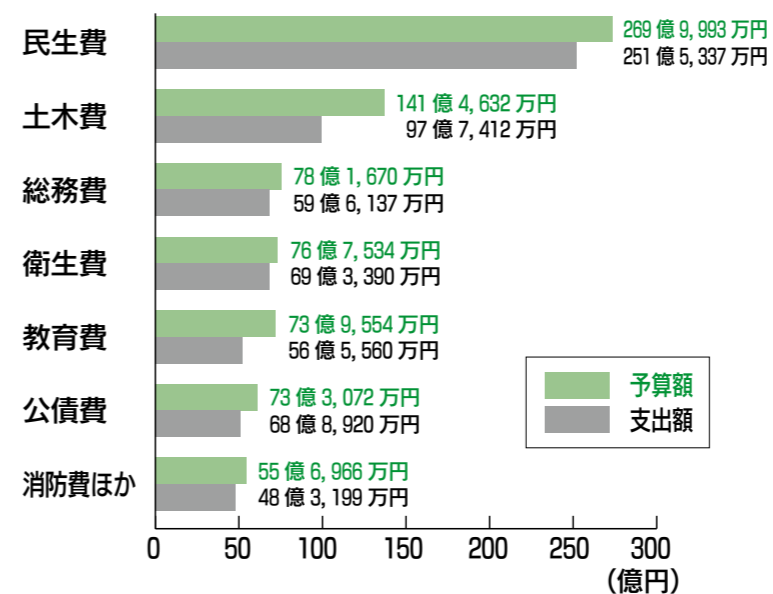
【収入】 予算額 769億3,421万円
収入額 669億6,056万円



用語解説

- 【収入】
- ▶市税…皆さんが納めた市民税や固定資産税など
 - ▶国庫支出金…国からの補助金や負担金など
 - ▶市債…市が建設事業などの財源に充てるために借り入れる長期の借入資金
 - ▶県支出金…県からの補助金や負担金など
 - ▶地方消費税交付金…消費税のうち国から配分されたお金
 - ▶繰入金…基金などから繰り入れたお金
 - ▶地方交付税ほか…財源調整などのために国から再配分されたお金など

【支出】 予算額 769億3,421万円
支出額 651億9,955万円



- 【支出】
- ▶民生費…子どもや高齢者などの福祉に使うお金
 - ▶土木費…道路や河川整備などに使うお金
 - ▶総務費…市役所の経営管理、戸籍の管理、選挙などに使うお金
 - ▶衛生費…保健やごみ処理などに使うお金
 - ▶教育費…学校・生涯教育、文化・スポーツ振興に使うお金
 - ▶公債費…借り入れた地方債(市債)の返済金(元金と利子)など
 - ▶消防費ほか…駿東伊豆消防組合の負担金や消防団の運営など、その他に使うお金

平成31年3月31日現在、予算額769億3,421万円に対し、収入率は87.0%、支出率は84.7%となっています。

予算の執行状況をお知らせします



財政課
055-934-4715